

## もくじ

1. オズの魔法使い ..... 2
2. 最後の一葉 .....46
3. 幸せの王子 .....68
4. 長ぐつをはいたネコ .....94
5. くるみ割り人形 .....122

# まほうつか オズの魔法使い

原作： ライマン・フランク・ボーム

イラスト： ナナホシ

編集： YellowBirdProject



ライオンは泣きながら、ドロシーたちに頭あたまを下げました。

「だいじょうぶよ、ライオンさん。」

わたしわたし ほうほう 私たちの方こそ、おどろいてごめんなさい」

「いえ、いいんです。ぼくは見た目みめは怖いこわのに、  
すぐくよわ弱虫で、いつも友だちともにいじめられているんです」

「それじゃあわたしわたし たちいっしょと一緒に、  
オズの王様おうさまに会いにいきましょう。王様おうさま ねがねがい願ねがいして、  
ほんとうほんとう つよつよ 本当に強いライオンにしてもらえばいいわ」

「それはいいね！ぜひぼくも連れて行ってほしいな」

こうして、ライオンを加えたドロシーたちは、再びふたたび  
エメラルドの国くにを目指めざして、歩き出あるしました。

おおおお やまやま たにたに 大きな山や谷をいくつも越こえて、ついにドロシーたちは、  
オズの王様おうさまのいる、エメラルドの国くにへたどり着つきました。





つぎ ひ おうじ まち と まわ み さまざま  
 次の日、ツバメは王子に、この町を飛び回って見た様々な  
 ひとびと ようす つた  
 人々の様子を、ありのまま伝えました。

まち かね ゆた く ひと  
 この町には、お金があって豊かな暮らしをしている人が  
 たくさんいましたが、びんぼう なか す ひと  
 たくさんいましたが、貧乏でお腹を空かせている人もまた、  
 たくさんいました。

「ツバメくん。ぼくの最後の願いを聞いてくれないかい。  
 まち ふこう おち ひと からだ きんぱく  
 きみがこの町で不幸だと思ふ人に、ぼくの体の金箔を  
 ち い  
 はがして、持って行ってくれないかい」

おうじ あな あ め なみだ なが い  
 王子は、穴の空いた目から涙を流して言いました。  
 おうじ きち  
 ツバメは王子の気持ちがよくわかっていたので、なにも  
 い おうじ からだ きんぱく ひとびと ち  
 言わずに、王子の体から金箔をはがし、それを人々の元へ  
 ち い  
 持って行きました。





ふしぎ きょうみ も じぶん  
この不思議なネコに興味を持ったカバラは、ネコに自分の  
ながぐつ あた にもつ はい ふくろ から わた  
長靴を与え、荷物の入っていた袋を空にして渡しました。

すうじつ あいだ ま  
「ありがとうございます！では、数日の間お待ちください」

くちぶえ ふ ある い  
ネコは口笛を吹きながら、ようようと歩いて行きました。

もり はい の いっぴきつか ふくろ なか  
ネコはまず森に入り、野ウサギを一匹捕まえて、袋の中  
い  
に入れました。

ふくろ も くに おさ おうさま しろ  
そしてその袋を持って、この国を治める王様のお城へ  
む  
向かいました。

